



F-PDO[®]のティッシュマイクロアレイ

F-PDO[®]のティッシュマイクロアレイとは

F-PDOの全62系統の内、細胞塊を形成する52系統のパラフィン包埋ブロックを作製、セルブロックのティッシュマイクロアレイとして5枚のスライドガラスに搭載しました。様々な用途でご利用いただけます。

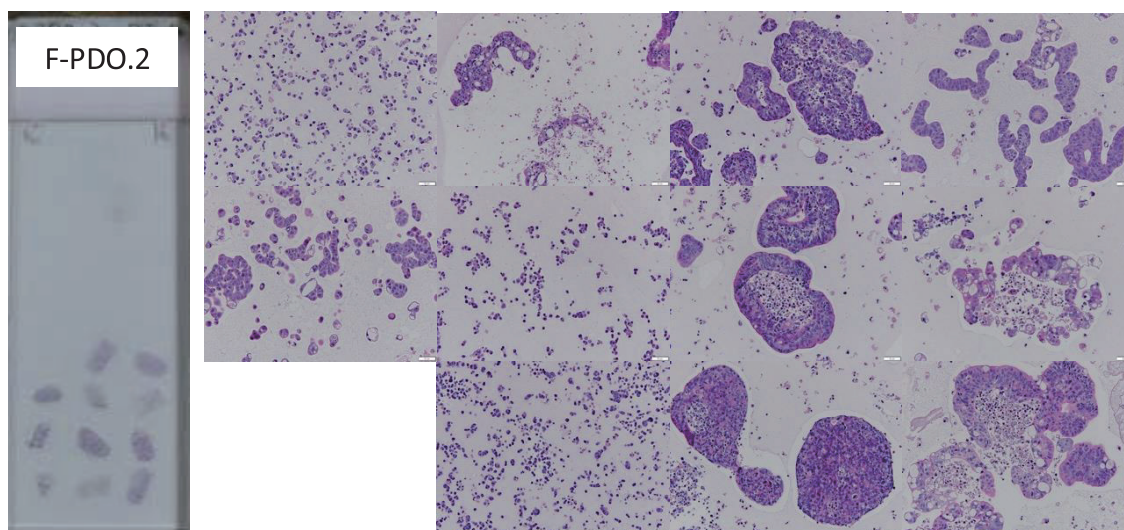
F-PDO[®]の導入に迷っている研究者におススメです

- 細胞塊の中を切片で見たい。
- 目的のタンパク質を発現するF-PDOを探索したい。
- 目的のタンパク質の細胞塊の中での局在を確認したい。

F-PDO[®]のティッシュマイクロアレイの特徴

- 1枚のガラスに平均10種類のF-PDOのセルブロックを搭載しています。
- 多くの細胞塊を一度に観察できるサイズでコアを打ち抜いています。
- 少ない切片の枚数で染色できるため試薬の節約ができます。

F-PDO[®]のティッシュマイクロアレイの例（F-PDO.2）



ヘマトキシリン・エオシン染色で染色したティッシュマイクロアレイのスライドガラス全体（左）と各細胞の明視野像（右）。

F-PDO®のティッシュマイクロアレイに搭載している細胞

F-PDO.1	F-PDO.2	F-PDO.3	F-PDO.4	F-PDO.5
RCER002-2	RBIL001-2	RLUN001-2	RLUN021	ROVA001-4
RCER003-2	RCOL002-2	RLUN002-3	RLUN022	ROVA002-4
REME002-2	RCOL003-3	RLUN004-2	RLUN023	ROVA004-2
REME009-2	RCOL004-3	RLUN005-2	RLUN027	ROVA007-2
REME011-2	RCOL005-2	RLUN007-3	RLUN029	ROVA009-2
REME012-2	RCOL009	RLUN008-2	RMAM007-3	ROVA014-2
REME014-2	RCOL010	RLUN010-2	RKID001	ROVA016-3
REME016-2	RESO001	RLUN012-2	RKID002	ROVA017
REME021	RGAS001-2	RLUN014-2		ROVA018
	RPAN001	RLUN016-2		ROVA023
	RPAN002	RLUN017-2		RPER001-3
		RLUN018-4		
		RLUN020		

ティッシュマイクロアレイの提供、仕様など

- 全てキシレン代替品を使用してブロックを作製しています
 - 5mm径でコアを打ち抜き、ティッシュマイクロアレイを作製しています
 - 各切片2枚4万円
- * 未染色の切片のみの提供となります。
 * 切片に使用期限はありませんが早めのご使用を推奨します。
 * 料金に別途送料がかかります。
 * ユーザーが切片を用いて新たに得た成果（知財含む）に関わる権利は全てユーザーに帰属します。

✉ 連絡先 🖨

一般財団法人 福島医大トランスレーショナルリサーチ機構



メールアドレス
tlo@ftrf.jp



ウェブサイト
<https://ftrf.jp/>

